



MTG

診断ソフトウェアアップデートのお知らせ

◆診断項目で「詳細の全自己診断（現在故障・過去故障）」が対応しております！

従来の診断では「個別診断」と「全自己診断」のみの対応でしたが、過去故障と現在故障の両方を同時に診断いただける「詳細の全自己診断」を新たに追加いたしました。

【国産乗用車編】

《マツダ》Ver.6.70

■下記車両の作業サポートを追加しました。

MAZDA3 - BP5R, BP8R, BPFJ3R, BPEK3R

MX-30 - DM8R, DMEJ3R

ROADSTER - ND5RE, NDERE

■追加した作業サポート

- DSC (ブレーキ)
 - ・ DSC 横 G センサの初期設定
 - ・ DSC 縦 G センサの初期設定
 - ・ DSC 圧力センサの初期設定
 - ・ DSC 圧力ヨーレートセンサの初期設定
- FSC (フォワードセンシングカメラ)
 - ・ 走行エラーミグ
 - ・ 静止エラーミグ
 - ・ FSC 作動履歴の読み出し
- FR (フロントレーダ)
 - ・ 走行エラーミグ
- AFS/ALM (ヘッドライト)
 - ・ ヘッドライトレベリングセンサ初期設定
 - ・ ヘッドライトレベリングアクチュエータ強制駆動

《マツダ》Ver.6.71



■下記車両の作業サポートを追加しました。

MX-30 RE-V・DMR8VP

■追加した作業サポート

- DSC (ブレーキ)
 - ・ DSC 横 G センサの初期設定
 - ・ DSC 縦 G センサの初期設定
 - ・ DSC 圧力センサの初期設定
 - ・ DSC 圧力ヨーレートセンサの初期設定
- FSC (フォワードセンシングカメラ)
 - ・ 走行エーミング
 - ・ 静止エーミング
 - ・ FSC 作動履歴の読み出し
- FR (フロントレーダ)
 - ・ 走行エーミング
- AFS/ALM (ヘッドライト)
 - ・ ヘッドライトレベリングセンサ初期設定
 - ・ ヘッドライトレベリングアクチュエータ強制駆動

《ダイハツ》Ver.5.94

- ・ VIN コード読み取り機能を追加しました。
- ・ HEV 作業サポートに「整備モード(シャシダイナモ用)」「整備モード(排ガス測定用)」を追加しました。

【輸入乗用車編】

《MERCEDES》Ver.4.08

■以下のシステムに対する DTC 内容を追加しました。

- レーダ・センサ・コントロール・ユニット (SGR)

■ データベースを更新し、新しいクラス、モデル、バリエーション、および診断 ID を以下のシステムに追加しました。

- エンジン
- MED40(ID:523) (A176, GLC253, SLK/SLC172)



【国産トラック編】

《日野》Ver.4.20

■データベースのバージョンアップを行い、2025年2月までの車両に対応しました。

対応内容は、故障コード読取およびクリア、実測値(データモニタ)です。

■日野選択後に表示されるメニューを変更しました。

内容は以下の通りです。

「全ての機能」 → 「DX2 対象車両」

「診断、作業サポート」 → 「DX3 対象車両」

メニュー表示順が今回入れ替わり、「DX3 対象車両」が上部になります。

今回のバージョンアップ対応は「DX3 対象車両」のみ対象です。

「DX2 対象車両」の変更は御座いません。

※基本的に DX3 対象車両を選択いただきエラーが出た場合や、古い車両の一部の場合で DX2 対象車両をご使用ください。

《FUSO》Ver.4.97

■e キャンター 2023 モデルの以下のシステムのデータモニタを追加しました。

- モーターコントロール
- バッテリ・マネージメント・システム 1
- バッテリ・マネージメント・システム 2
- バッテリ・マネージメント・システム 3
- 直流充電接続ユニット
- DC/DC コンバータ
- 電動パワーテイクオフシステム
- 11 kW 交流 充電器
- 車両 コントロール・ユニット

スナップオンツールズ 株式会社